



桜井小だより

小田原市立桜井小学校

学校だより第10号

尊徳先生の教えを胸に！未来へ羽ばたけ 桜井っ子！！

文責 桑原 光

立春とは言うものの…

2月3日に立春を迎え、暦上は春となりました。しかし春とは名ばかりで吹き荒れる風に真冬のような寒さを感じることもあります。4月から朝の時間には校門に立って子どもに挨拶をしながら登校の様子を見守っているのですが、この時期が一番体にはこたえるなど感じています。

学校はいよいよ令和6年度のまとめの時期が近づいてきて、卒業、進級に向けて各学年、一層気を引き締めて学校生活を送ろうとしているようです。また、お世話になった6年生に感謝の気持ちを伝えられるようにと5年生を中心に6年生を送る会の準備も着々と進んでいます。



さらに来年度に向けては新1年生の保護者説明会も7日に予定されています。ここからの2か月は、子どもたちも先生たちも忙しくなりますが、健康に気を付けながら一日一日を大切にしていきたいと思っております。

校内研究

当たり前のことですが、私たち教師は、毎日授業をしています。そして、できるだけ楽しくわかりやすく授業をするために勉強したり、準備したりしています。授業の方法は基本的には個人に任されているのですが、学校全体で同じテーマで授業について考えることもしています。それを校内研究と呼んでいます。桜井小学校では今年度の校内研究のテーマを「みんなで響き合い、高め合う 桜井小の子どもたち」と設定し、全員の先生方が研究授業として、お互いの授業を見あったり、見た授業について意見交換をしたりすることになっています。さらに年間に数回、大学の先生や教育委員会の指導主事に講師として研究会に参加していただき、助言をもらったり、講演をしてもらったりする機会を設けています。

先月30日にも早稲田大学の小林名誉教授を講師に迎え、研究授業並びに全体研究会を行いました。桜井小学校の先生方は、少しでも子どもたちのためになるようにと日々勉強しています。これからも学び続ける教師でありたいと思っています。



6年生との校長面談

1月14日(火)から、6年生との個人面談を行っています。「一人一人と言葉を交わし合って、卒業式を迎えたい。そして卒業証書を手渡したい。」という思いからの実施です。校長室で一人3分程度の短い時間でのやり取りでしたが、82人全員と話をし、今の気持ちや思いを聞けることは私にとっても嬉しくて有意義な時間となっています。まだ、全員は終わっていません(2月3日現在)が、今までなかなか校長室に入る機会などなかったと思いますので、面接のマナー体験も含め、6年生にとっても貴重な経験ができたのではないかと思います。主な話題は、6年間の思い出や頑張ったこと、中学校での楽しみなことや不安なこと、在校生へのメッセージ、私(校長)に伝えたいことや聞きたいことなどでした。

○一番の思い出・・・修学旅行が断然一位でした。文化遺産や滝の見学や旅館での夜の思い出など多くの子の心に残っているようでした。他にも運動会、宿泊学習などの行事を挙げる子もいる中、昨年度の総合学習でのキャンドルアートや耕作放棄地問題を挙げる子がいたことが印象に残っています。

○頑張ったこと・・・勉強と答えた子が多かったです。あいさつや下学年のお世話、委員会活動など6年生らしい答えもありました。

○中学校での楽しみ・不安・・・楽しみの一番は部活。新しい友達との出会いも多くの子が挙げていました。一方、不安は、勉強と新しい友達関係が2大不安要素のようでした。

○在校生へのメッセージ・・・「勉強頑張って」「仲間を大切に」「今を楽しんで」「みんなで仲良く」「やりたいことをみつけて」「下級生にやさしく」「いい学校にして」「明るく笑って」「ルールは守って」「悔いのないように」・・・など思いを伝えてくれました。機会を見て在校生に伝えていきたいと思います。



2月の主な行事予定

6日(木)6年校外学習(国会議事堂他)

報徳幼稚園給食体験

7日(金)就学時保護者説明会

12日(水)クラブ最終

13日(木)委員会活動

3年2組校外学習(鈴廣博物館他)

14日(木)3年1組校外学習(鈴廣博物館他)

17日(月)赤い羽根募金(~21日)

21日(金)教材費集金

26日(水)6年生を送る会

27日(木)ありがとう集会

